



※各社ロゴに差し替え

本資料の掲載内容について、当社からの許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または撮影、配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

キャリアプランシート



強みを活かして活躍するための
方法とサポートプラン

サンプル太郎 さん

「キャリアプランシート」について

今回は人材育成の取り組みの1つとして、パーソナリティ診断に基づく個々の思考行動特性を可視化し、キャリアプランニングのサポートを行っています。

取得させていただいた個性情報や期待される成長過程をフィードバックすることで、自己理解を深め、今後のキャリア形成に役立てていただきたいと考えています。

■診断結果の取り扱いについて

本実施に関する利用が主ですが、個々の成長支援（人材育成支援）に活用する可能性がございます。当該診断結果のみでの人事判断や、不利益に繋がる活用は致しません。

資料の流れ

1. あなたの個性タイプ

2. あなたの活躍イメージ

1

Your Personality

あなたの個性

パーソナリティ診断※をもとに個性情報をフィードバックします。

※パーソナリティ診断は、株式会社ヒューマンロジック研究所が提供する「FFS診断」を活用しています。以降のフィードバックの内容はFFS診断の結果をもとに算出、表現をしています。

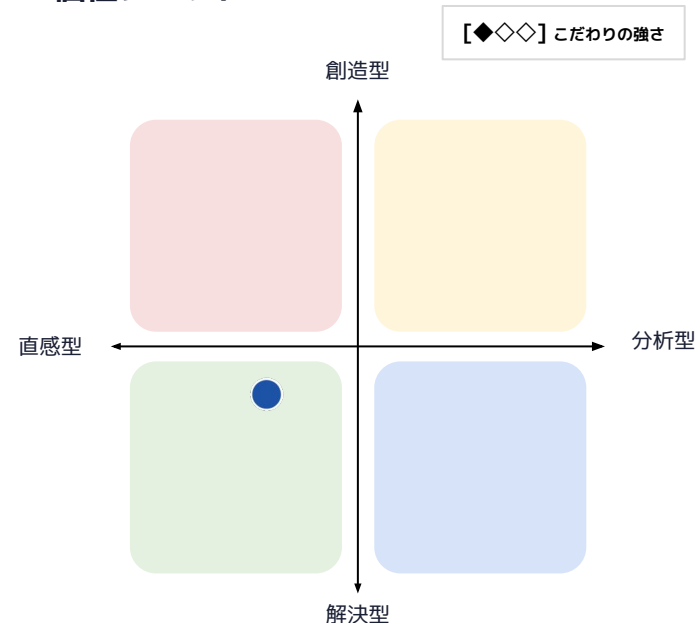


サンプル太郎 さんの個性

■ 個性タイプ（4分類）

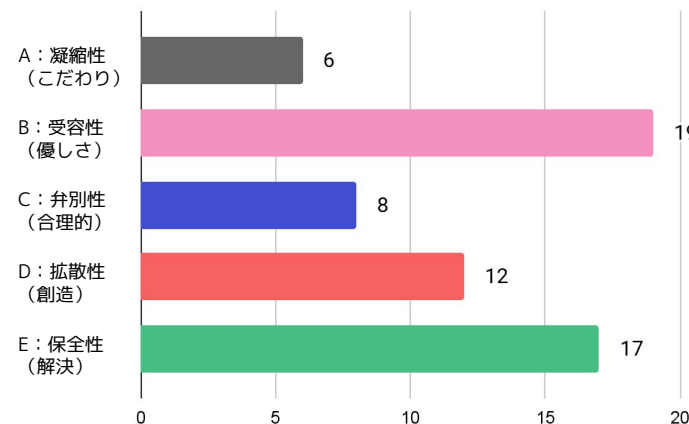
解決/直感

■ 個性プロット



※縦軸：創造型か解決型かの度合を示しています。（拡散性vs保索性）
横軸：直感型(すぐに行動)か分析型(考えてから行動)かの度合を示しています。

■ 思考行動特性グラフ



<各因子の説明>

- A.凝縮性：価値観を固定・強化する力
- B.受容性：無条件に受け入れる力
- C.弁別性：白黒ははっきり分ける力
- D.拡散性：外部に向かって動いていく力
- E.保索性：現状を維持改善していく力

■ 特徴的な因子（91類型）

BE

※各因子の中で相対的に値が高く、特性を表す上位の因子

あなたの個性の特徴

周囲を支える 聞き上手

周囲の意見を調整しながら、現状を改善していくことが得意です。自然と周囲を支える動きを取り、仲間からの感謝がモチベーションになります。聞き上手で相談しやすいタイプです。

ストレス状態にあるとき

リスクが高く、現実的でないと感じてしまう改善策には拒絶的な反応を示し、動きが鈍くなることがあります。

サンプル太郎さんの個性

■ 第一因子

※ 第一因子は、あなたの思考・行動特性に最も影響を与えます

あなたの第一因子は **受容性** です



どんな因子か

自らの外部の状況を受け入れようとする力の源泉となる因子

- 相手を見る、まわりの雰囲気、環境の変化をみる。
- 相手がうれしいことが、自分のうれしさ。感謝されることが気持ち良い。相手がよろこぶことが一番の喜び。人を育成するマインドが非常に強い。
- 経験知が高いと頼もしい存在だが、経験知が少ない場合、回りの要望を全部受け入れるからオーバーキャパになる可能性がある。

第一因子による反応（思考・行動特性）

判断軸

よいか、悪いか

ポジティブな時

保護的、寛容的、肯定的、共感的、養育的

ネガティブな時

介入的、曖昧感、過保護、自爆的、自虐的、逃避的

何がストレスか

存在を蔑ろにされること

あなたのキーワード

貢献、保護的、共感、愛情、過保護

～発展～

あなたに合った学習スタイル

体験型
(拡散型)

積み上げ型
(保全型)

- ・ 積み上げ型学習
- ・ 細かく理解してから動く
- ・ 平準化によって学ぶ(幅がない方が良い)
- ・ 演繹的(検証思考)

■ 学習時の傾向

一つの体験を通じて、世の中の真理を追求していくタイプ。または、一つの体験を次の体験へと昇華させていくタイプ。体験する内容の関連性は高い。

■ 学習時に気を付けるべきポイント

きちんと積み上げていないと、体系化されないままとなり、毎回一から資料を探したりするため、「引出しが少ない人」で終わる。

チーム・組織の中での行動パターン



ポジティブな時（状況の良い時）

B: チーム想いの献身家

明るく、寛容的でチーム活動に対して前向きなアクションを続けます。組織が良しとする行動を繰り返しながら、周囲の育成にも励みます。

E: 危なげなく目標達成

今の状況に合わせた対応を続け、安心して業務を任せられる存在に。計画的にコツコツと進め、危なげなく目標達成を果たします。



ネガティブな時（状況の悪い時）

自信がなく、自虐的に

うまくいかない状態が続くと周囲に迷惑をかけまいと、チームから逃げるような行動をとります。どうせ私なんて、と暗い表情が続きます。

動きが鈍くなり、固まる

先が見えなくなると、目の前の仕事をただこなすだけの状態になります。自分からのアクションがなく、じっとしている印象がもたれます。

2

Your Performance

あなたの活躍イメージ

あなたの個性情報・思考行動特性から算出された、活躍イメージの予測結果をお伝えします。

※活躍確度を高める内容とはなりますが、その保証をする主旨ではございませんので、その点予めご留意の上ご確認ください。



サンプル太郎 さんの活躍の傾向とポイント

■ 個性タイプ（4分類）

解決/直感

凝縮性

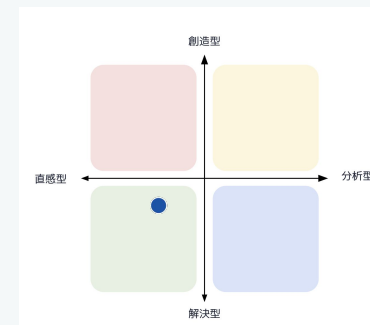
受容性

弁別性

拡散性

保全性

自らの外部の状況を受け入れようとする力の源泉となる因子



適応期

スポンジのような吸収力
素直で優秀な新入社員

早く周囲に貢献しようと、頼まれごとにコツコツ対応します。安定的に仕事を進めることができますが、失敗が続くと動きが鈍くなってしまうことがあります。

【ポイント】

初めはしっかりと業務の説明を受けながら、一步一步成功体験を積み重ねることが重要です。いきなり無謀なチャレンジをすることは避け、筋道に沿って成果を出していきましょう。

成長期

仕事を安定的に切り盛りする
特定領域のスペシャリスト

経験したことのある業務は飽きずに継続していく忍耐力があるので、特定の業務における専門性が磨かれやすいタイプです。組織でしっかりと信頼を築くことができるでしょう。

【ポイント】

全くの未経験分野に対しては試行錯誤の動きが遅れ、成果が出にくい傾向にあります。既存業務中心に、徐々に活躍の幅を広げていくことを心がけましょう。

成熟期

着実に組織を成長させる
仲間想いのマネジメンター

個々のメンバーの意見や提案を受け入れ、メンバーの特性を生かした組織運営が得意です。部下の育成においても一目置かれる存在でしょう。

【ポイント】

周囲を大事にするあまり、現状維持や痛みを伴わない判断が多くなる可能性があります。時にはスピード感や合理性を意識した意思決定も重要です。

サンプル太郎 さんの活躍の傾向とポイント

■ 個性タイプ（4分類）

解決/直感

凝縮性

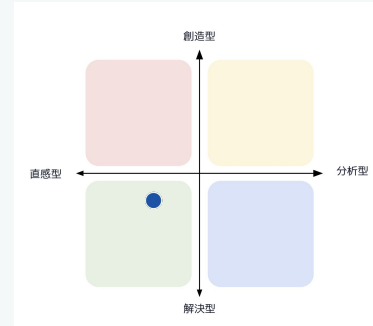
受容性

弁別性

拡散性

保全性

自らの外部の状況を受け入れようとする力の源泉となる因子



■ 発揮されやすいビジネススキル

様々な活躍要因に関するメタ研究をレビューし(※1)、10種以上のビジネススキルを定義しています。その中でもあなたの個性が得意とするスキルを3つ統計的に算出しています。



コミュニケーション

他者の感情や事情に関して積極的に理解し適切なコミュニケーションを取る力



周囲へのサポート

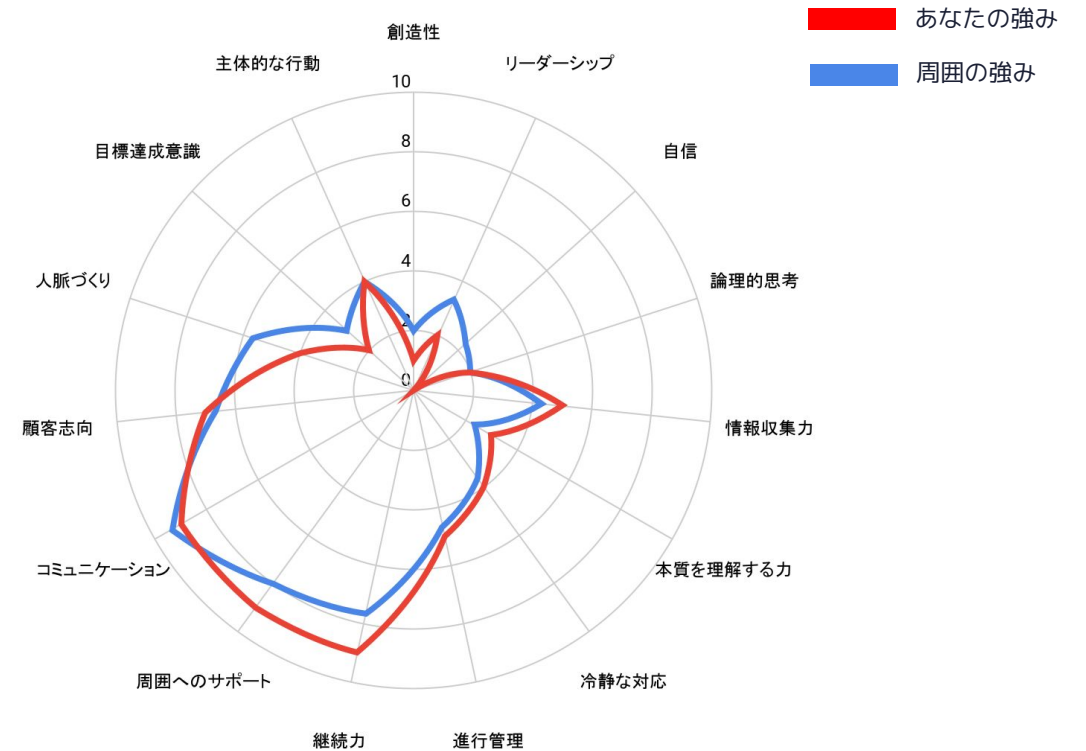
自分の役割として決められたことを超えて困っている他者を積極的に助ける力



継続力

物事を長期的に継続し、周囲からのフィードバックを得ながら自己改善に努める力

周囲との比較 | サンプルチーム



※1：メタ研究とは「二次的研究」を意味し、統計的分析のなされた複数の研究を収集し、様々な角度からそれらを統合したり比較したりする分析研究法



ビジネススキルは様々な活躍要因に関するメタ研究※1)をレビューし、15種選定※2)しています

名称	詳細	主な先行研究・文献
コミュニケーション	他者の感情や事情に関して積極的に理解し適切なコミュニケーションを取る力	藤原ほか (2019); Ganegoda & Bordia (2019); Parker & Axtell (2001); 他
主体的な行動	現在・将来起きる問題について情報収集し、問題を理解し、改善に向けて動く力	Axtell et al. (2000); Campbell (2000); Mansmann & Frese (2017); 他
目標達成意識	目標の達成や高い成果を出すことを強く意識して行動する力	有吉・池田・縄田・山口 (2018); Batemen (2017); Bindl et al. (2012); 他
人脈づくり	必要な協力を得るために組織内外の人間関係を構築、維持する力	Algoe et al. (2019); 大坊 (2006); Ferris et al. (2006); 他
周囲へのサポート	自分の役割として決められたことを超えて困っている他者を積極的に助ける力	Motowidro & Scotter (1994); Podsakoff et al. (2000); 他
自信	自分の考えや意見に確信を持ちゆるぎない信念や責任感を持って行動する力	Gist & Mitchell (1992); 長谷ほか (2008); Leary (1999); 他
情報収集力	市場動向や環境の変化など組織に影響を与えそうな情報を積極的かつ正確に集める力	Strobel et al. (2017); Parker & Collins (2010); 他
継続力	物事を長期的に継続し、周囲からのフィードバックを得ながら自己改善に努める力	Ashford et al. (2003); De Stobbeleir et al. (2016); 他
論理的思考	直面した状況に対して、論理的な思考で問題を整理し適切な分析を行う力	平山・楠見 (2004, 2017); West et al. (2008); 他
リーダーシップ	向かうべきゴールやビジョンを示して周囲を巻き込み、先導する力	Barling et al. (1996); Hoch et al. (2018); 神谷 (2011); 他
創造性	新しいアイデアを作り出したりそれを実現させようと行動する力	Amabile (1983); Perry-Smith & Mannucci (2017); Zhou & George (2001); 他
冷静な対応	困難な状況においても、感情に左右されることなくパフォーマンスを維持する力	De Boer et al. (2015); Diestel & Schmidt (2009); 尾崎 (2020); 他
顧客志向	サービスを提供する相手（顧客）のニーズを積極的に理解し実現のため尽力する力	Humburg et al. (2009); Parker & Axtell (2001); Thakor & Joshi (2005); 他
進行管理	成果を最大化するために、周囲に適切な目標と手段を提示し進捗の管理や指導を行う力	Banks et al. (2016); Bass (1990); 池田 (2019); Judge et al. (2004); 他
本質を理解する力	様々な問題や事象を関連付けて理解し物事の大枠や本質を把握する力	Choi et al. (2007); Richland & Simms (2015); Trope & Liberman (2000); 他

※1：メタ研究とは「二次的研究」を意味し、統計的分析のなされた複数の研究を収集し、様々な角度からそれらを統合したり比較したりする分析研究法。

※2：具体的には、a. コンピテンシー、b. リーダーシップ、c. 主体性・積極性、d. スキルなどの特徴・研究を網羅的にレビュー。ただし、a~dのどれか1 つだけでは不十分だったため、全体を統合し同質要素を集約した上で以下の基準で絞り込んだ。

「基準1：変化する」「基準2：活躍との関連性有（統計データで検証）」「基準3：多様な職務で有効」

終わりに

今後もサンプル太郎さんの
キャリアの成功に向けて
サポートを継続します。

是非あなたに合った
キャリアづくりを
進めていきましょう。

